



木こりの技と精神を未来へとつなぐ。

第2回

京都 京北

木こり技能大会

平成27年

9月13日(日)

9:00~16:00

京北 合併記念の森



www.morinoshukakusai.com

主催：京都京北・森林の収穫祭実行委員会 共催：京都市 後援：京都府、京都大阪森林管理事務所、京都府森林組合連合会、(一社)京都府木材組合連合会、(公社)京都モデルフォレスト協会、林業・木材製造業労働災害防止協会京都府支部 協賛企業：井口木材、京都南ライオンズクラブ、中坂木材(株)、比賀木材、四辻木材、近江屋ロープ(株)、(株)奥谷組、キャタピラーウエストジャパン(株)、(株)京都銀行北桑支店、京北森林組合、高石機械産業(株)、西尾レントオール(株)、(一社)日本基金、日立建機日本(株)、(株)ヒューマンフォーラム、森の力京都(株)、(株)山村 協力団体：京都建築専門学校、京都市域産材供給協会、京都市林業研究会、京都府立北桑田高校 森林リサーチ科、京都府立大学森林科学科、京都府立林業大学校、(公財)京都府林業労働支援センター、京の山杣人工房各モデル工房(「京北の木で家をつくろう」ネットワーク、嵯峨・木のこゝろ「風」)、京北ブランド推進室、京北銘木生産協同組合、京北木材業協同組合、森林ボランティアサークル森なまか、(株)Hibana、(株)北桑木材センター、(株)リーフ・パブリケーションズ、林業女子会@京都

林野庁補助事業





木こりの技と精神を未来へとつなぐ。

山は川をつくり、土をつくり、木をつくり、空気をつくり、
食べ物を生み、さまざまな動物を育んでくれます。その山のおかげで私たち人は生かされています。

先人達が大切に山を守り育ててくれたお陰で、現在でも、京北では93%が森林です。

しかし近年では全国的に過疎化高齢化が急速に進み、

林業従事者は減少し、管理しきれない山々が増えています。

この大切な山を未来へとつなぐため、山と共に生きる術・知恵を、次世代に継承し、
山仕事の大切さを広く知っていただくため、京北の木こり達が立ち上がりました。

『木こり技能大会』では、普段は見られない木こり達の技を間近でご覧頂けます。

山の大切さと、山と人をつなぐ木こりの精神を感じていただき

山への感謝の気持ちを次世代へとつなぐ、伝承者になっていただければ幸いです。

いにしえより、山々の木材を伐採し、京の都のまちづくりに関わってきた、林業のまち「京北」。「京北」は、京都三大祭の時代祭の維新勤皇隊（山国隊）の発祥地であり、都との繋がりも深く、直径1メートルを超える杉が250本以上生育している伏条台杉群などの自然資源を有するほか、府内で一番長く続く市内唯一の原木市場があり、また市の伝統産業である北山丸太が生産されている地域のひとつです。

ど迫力!! 木こりの技と精神を間近で体感!

〈競技種目〉

◎ 伐倒競技

(プロ部門・チャレンジ部門)

立木を目標の方向に安全かつ
正確に伐倒する技を競います。



◎ グラップル競技

(プロ部門)

丸太の移動にかかる正確さと
時間を競います。



(チャレンジ部門)

丸太の輪切り(厚さ約40cm)を6段
積み上げるまでにかかる時間を競います。



◎ フォワード競技

(プロ部門)

専用コースで安全な走行技術とタイムを競います。

※出場エントリーに際して
労働安全衛生法及び労働安全衛生規則の規定により定められている「伐木等業務 従事者特別教育」
等、作業に必要な講習を修了されている方のみエントリーする事ができます。

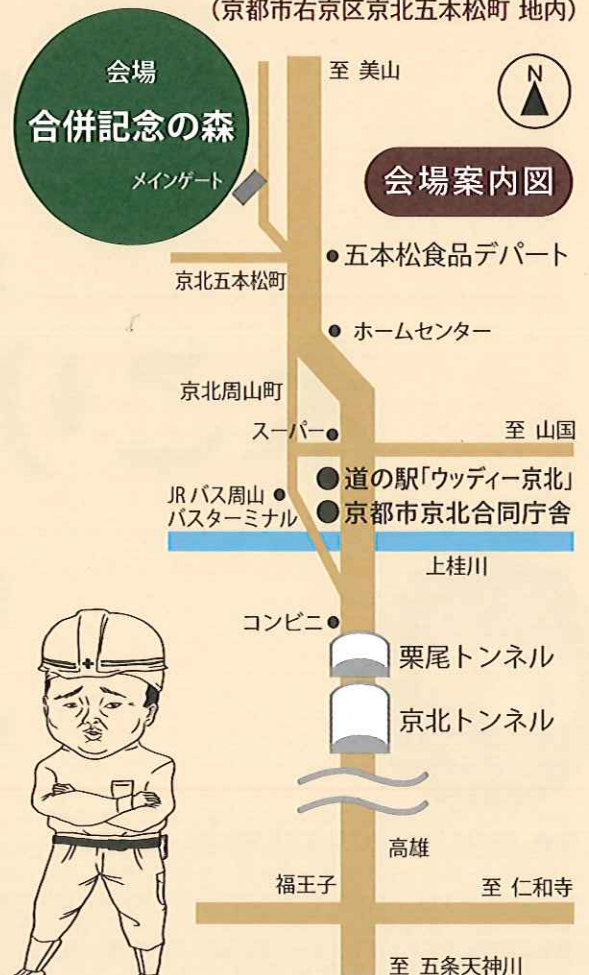
内容については予告なく変更することがあります。

〈お問い合わせ先〉京都市京北農林業振興センター Tel.075-852-1817

9月13日(日) 9:00~16:00

京北 合併記念の森

(京都市右京区京北五本松町 地内)



● 木づかい運動を展開しています。

日本の森林は、戦後造成した人工林が本格的な利用難を迎えており
その豊富な森林資源を循環利用していくことが重要になってきています。
「木づかい運動」は、日本の木材活用促進のための啓発活動の一環です。